

小学校

第6学年 「総合的な学習の時間」 単元指導計画

単元名	「縄文時代の謎」を解き明かせ！～北海道の魅力再発見～		時数	17時間
単元の目標	<ul style="list-style-type: none"> 地域の「縄文時代の謎」を明らかにする活動を通して、北海道における縄文時代は環境の影響を強く受けた他にはない特徴や価値があることを理解し、当時の環境と衣食住などを関連付けながら持続可能な生活の視点から独自性や優位性について考えるとともに、現在の自らの生活や行動に生かすことができるようにする。 			
地域、児童の実態	<ul style="list-style-type: none"> 社会科や総合的な学習の時間において、歴史に興味をもって学習活動に取り組む児童が多い。 縄文時代の人々の生活の様子や北海道の縄文遺跡群に関しては、社会科で学習した以上に理解している児童は少ない。 			
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	<ul style="list-style-type: none"> ①北海道における縄文時代の人々は、環境の変化に応じた持続可能な生活を営んでいたこと、そのことが北海道独自の縄文文化に結び付いていることを理解している。 ②資料やウェブサイト等から目的に応じた適切さで、検索機能等を利用して必要な情報を収集している。 	<ul style="list-style-type: none"> ①北海道における縄文時代について、自身の疑問や関心を基に課題を設定し、解決の見通しをもって計画を立てている。 ②課題の解決に必要な情報を多様な方法で収集し、情報の種類に応じて蓄積している。 ③収集した情報を他地域の縄文文化と比較したり関連付けたりしながら、確かな理由や根拠をもって独自性や優位性について明らかにしている。 ④北海道における縄文時代の特徴や価値、学んだことの生かし方について多面的・多角的に考え、考えたことを理由付けしたり構造化したりしながらまとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> ①「縄文時代の謎」を明らかにするという目的に向け、自分自身で設定した課題のよさを理解している。 ②地域の「縄文時代の謎」を明らかにしたり、自らの生活や行動に生かしたりするために、資料や講話等から得た知識や友達の考えを必要に応じて参考にしながら、協働して課題の解決に取り組もうとしている。 ③自らの探究を振り返り、縄文時代の人々の営みの中から見出したよさを、今後の生活や行動に生かそうとしている。 	
教材について	<ul style="list-style-type: none"> 関連する博物館のパンフレット等 「Let's 北の縄文」(北海道庁環境生活部文化局文化振興課縄文世界遺産推進室) 「世界遺産 北海道・北東北の縄文遺跡群」(縄文遺跡群世界遺産本部) 「世界遺産 北海道・北東北の縄文遺跡群 キッズサイト JOMONぐるぐる (https://jomon-japan.jp/kids/)」 北黄金貝塚、大船遺跡VRツアーデータ 埋蔵文化財3D映像資料 			
地域の人材について	<ul style="list-style-type: none"> 関連する博物館の学芸員等 			
地域の施設について	<ul style="list-style-type: none"> 関連する博物館や展示館 			

時 間	<div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 2px; border-radius: 10px; display: inline-block;">探究過程</div> ● 主な学習内容	□ 評価 ○ 人材、施設、資料等の活用 ■ 指導上の留意点			
1～3	<div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 2px; border-radius: 10px; text-align: center; margin-bottom: 10px;">課 題 の 設 定</div> <p>● 出前講座や社会科で学習した内容を基に、北海道の縄文時代の人たちの暮らしについて、関心をもったり不思議に思ったりしたこと、疑問に感じたことなどについて交流する。</p> <div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・北海道の縄文時代の人たちは東北の縄文時代の人たちに比べて虫歯が少なかったんだ。どうしてだろう。 ・縄文時代の人たちは堅穴住居に住んでいたみたいだけど、私たちが暮らしているような寒い地域の人たちも堅穴住居に住んでいたのかな。何か工夫をしていたのかな。 ・北海道には、弥生時代や古墳時代がなく、縄文時代のような暮らしが続いたみたいだね。どうして続いたのかな。 ・他の時代に比べて、縄文時代だけがとても長く続いたんだね。どうして、そんなに長く続いたのかな。 </div> <p>● 疑問に関する予想を、自分なりの根拠をもって交流する。</p> <div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・北海道の縄文時代の人たちに虫歯が少ないのは、東北の人たちと食べていたものが違うからではないかな。 ・私たちの暮らしている寒い地域にも縄文遺跡があるということは、縄文時代の人たちが寒さにも耐えられる工夫をしていたからだと思う。家の造り方や生活の仕方に工夫があるのではないかな。 ・北海道は寒いから、米づくりができなかったんじゃないかな。何を食べて生活していたのかな。 ・縄文時代が長く続いたということは、食料を安定して手に入れることができていたのではないかな。どのようなものを食べて生活していたのだろう。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px; text-align: center;"> 北海道の縄文時代について調べ、謎を明らかにしよう。 </div> <p>● 課題解決のための学習計画を立てる。</p> <div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%; border-right: 1px dashed gray; padding: 2px;"> ・私は、北海道の縄文時代の人たちが何をどのようにして食べていたのかを資料やインターネットで調べ、他の地域と比べてみるよ。 </td> <td style="width: 33%; border-right: 1px dashed gray; padding: 2px;"> ・私は、北海道の縄文時代の住居について地域の遺跡や博物館、資料、インターネットで調べ、他の地域と比べてみるよ。 </td> <td style="width: 33%; padding: 2px;"> ・私は、北海道の縄文時代の人たちが着ていたものや使っていた道具などについて博物館や資料、インターネットで調べてみるよ。 </td> </tr> </table> </div>	・私は、北海道の縄文時代の人たちが何をどのようにして食べていたのかを資料やインターネットで調べ、他の地域と比べてみるよ。	・私は、北海道の縄文時代の住居について地域の遺跡や博物館、資料、インターネットで調べ、他の地域と比べてみるよ。	・私は、北海道の縄文時代の人たちが着ていたものや使っていた道具などについて博物館や資料、インターネットで調べてみるよ。	<p>○ 児童が北海道の縄文時代の人たちの暮らしに関心や疑問をもてようするために、外部講師による出前講座を行う。</p> <p>■ 外部講師には、社会科の学習で詳細に扱われていない北海道特有の環境の特徴について説明していただく。</p> <p>■ 児童がもった疑問を北海道における「縄文時代の謎」として共有し、これまでの学習を基に、謎に対する予想を立てられるようにする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>《VR、映像資料》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北黄金貝塚VRツアー ・入江・高砂貝塚出土品など </div> <p>■ 学習計画表には、どのような資料から情報を集めるのか、どのような視点で情報を比較し、集めた情報を整理するのかなどを記入できるようにし、自身の探究活動に見通しをもてるようにする。</p> <p>□ 北海道における縄文時代について、自身の疑問や関心を基に課題を設定し、解決の見通しをもって計画を立てている。(思一①)</p>
・私は、北海道の縄文時代の人たちが何をどのようにして食べていたのかを資料やインターネットで調べ、他の地域と比べてみるよ。	・私は、北海道の縄文時代の住居について地域の遺跡や博物館、資料、インターネットで調べ、他の地域と比べてみるよ。	・私は、北海道の縄文時代の人たちが着ていたものや使っていた道具などについて博物館や資料、インターネットで調べてみるよ。			

時 間	<div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px; border-radius: 10px; display: inline-block;">探究過程</div> ● 主な学習内容	<input type="checkbox"/> 評価 <input type="checkbox"/> 人材、施設、資料等の活用 <input checked="" type="checkbox"/> 指導上の留意点
4～6	<div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px; border-radius: 10px; text-align: center; margin-bottom: 10px;">情 報 の 収 集</div> ● 「自分の課題」の解決に向けて、多様な方法で情報を収集する。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・北海道の縄文時代の人たちは、東北の人たちがクリなどの木の実を多く食べていたのに対し、魚介類を多く食べていたから虫歯が少なかったようだ。 ・当時の北海道は水産資源が豊富で、サケやヒラメ、ホタテなどをとって煮たり焼いたりして食べていたようだ。食べた貝殻は貝塚に捨てていたんだ。 ・ドングリなどの堅い木の実は、石皿とすり石を使ってすりつぶしたり土器で煮て柔らかくしたりして食べていたようだ。 ・ドングリなどの木の実のアクを抜くために、土器で煮ることもしていたようだ。 ・竪穴住居は、寒い時代には小さく、暖かい時代には大きくするなど、気候によって大きさを変えていたようだ。 ・竪穴住居には、屋根に土をかぶせて外からの風が入りにくくなるようにし、暖かく暮らせる工夫をしていたと考えられている。 ・竪穴住居の中には、炉があって、夏でも冬でも火を焚いていたようだ。夏は、湿度を下げるために虫を防いだりし、冬は暖かさを保つ効果があったようだ。 ・寒い時代には炉が大きくしたり2つにしたりして寒さを凌ぐ工夫をしていたようだ。 ・縄文時代の人たちは、毛皮や植物を編んで服を作っていたようだ。 ・動物の牙や角、骨などは釣り針などの生活に必要な道具を作るのにも使われていたようだ。 ・動物の牙を使ったペンダントや鹿の角を使った髪飾り、貝を使った腕飾りなども作っていたようだ。 ・アクセサリーはおしゃれのためだけでなく、お祈りの意味もあったようだ。 ・新潟県でしか取れないヒスイという緑色のきれいな石でできたアクセサリーも北海道の縄文遺跡から見つかっている。縄文時代の人たちも他の地域と交流していたようだ。 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 【教材】 <ul style="list-style-type: none"> ・世界遺産 北海道・北東北の縄文遺跡群 キッズサイト JOMONぐるぐる (https://jomon-japan.jp/kids/) </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 《VR、映像資料》 <ul style="list-style-type: none"> ・北黄金貝塚、大船遺跡VRツアー ・入江・高砂貝塚出土品など </div> <ul style="list-style-type: none"> ○ 課題解決のために必要な情報を収集できるよう、各種資料や施設、学芸員等の活用を促す。 □ 「縄文時代の謎」を明らかにするという目的に向け、自分自身で設定した課題のよさを理解している。(主①) □ 課題の解決に必要な情報を多様な方法で収集し、情報の種類に応じて蓄積している。(思②) ■ 必要に応じて、情報を効果的に収集する手段や情報の種類に応じた適切な蓄積方法を選択させる。

時 間	<p style="text-align: center;">探究過程</p> <p>● 主な学習内容</p>	<p>□ 評価</p> <p>○ 人材、施設、資料等の活用</p> <p>■ 指導上の留意点</p>
7～8	<p style="text-align: center;">整 理 ・ 分 析</p> <p>● 北海道が有する環境の独自性と関連付けながら、集めた情報の整理・分析を行う。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 北海道の縄文時代の人たちは、森や海、川などの自然の恵みを持続的に管理したり利用したりすることによって、1万年以上もの長期にわたって、農耕社会に移行することなく、気候の変化にも適応しながら狩猟採集を中心として生活していた。 ・ 土器を使うことで食べ物の煮炊きが可能になり、食べられるものが増えた。 ・ 北海道の縄文時代の人たちは、食料を安定的に確保するために、サケが遡上する河川の近くや木の実が豊富な丘や山地、魚や貝が捕れる海や湖など様々な地形にムラをつかって生活していた。 ・ 竪穴住居の屋根には草や小枝、木の皮、土などが使われていた。竪穴住居のそばには、食料を貯めた貯蔵穴、お墓もあった。 ・ 北海道の縄文時代の人たちは、食料を安定的に確保するために、様々な地形にムラをつくり、その立地条件に合わせて食料を獲得するための技術や道具を発達させた。 ・ 縄文時代の人たちは、粘土・石・木・貝などでつくったアクセサリーを身に付けていた。 ・ 海を渡えて他の地域の人たちと交流し、ヒスイやアスファルトなどを得ていた。 </div>	<p>■ 学習計画表や取材カードなどを基に、自身の課題解決に向けて、どのような情報や情報の整理が必要かを考えたり交流したりする時間を保障する。</p> <p>■ 情報を整理・分析する過程で再調査が必要な場合、児童が課題の解決に向けた情報を再収集できるよう、1人1台端末を活用したウェブ取材などの機会を保障する。</p> <p>□ 収集した情報を他地域の縄文文化と比較したり関連付けたりしながら、確かな理由や根拠をもって独自性や優位性について明らかにしている。(思-③)</p>
9～10	<p style="text-align: center;">ま と め ・ 表 現</p> <p>● 北海道の「縄文時代の謎」について、中間発表会を行う。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自然の恵みを持続的に管理したり利用したりすることによって、1万年以上もの長期にわたって、農耕社会に移行することなく、気候の変化にも適応しながら狩猟採集を中心として生活していた。 ・ 自然を変えるのではなく、道具や技術を発達させて自然に適応しながら生活していた。 ・ 食料を安定的に確保するために、様々な地形にムラをつかって竪穴住居で生活していた。 ・ 地形に合わせて狩りや漁の技術や道具が発達した。 ・ 竪穴住居の大きさや屋根のなどが使われていた。竪穴住居のそばには、材料などを工夫して気候の変化にも対応しながら生活していた。 ・ ムラの立地条件に合わせて食料を獲得する技術や道具を発達させた。道具は動物の骨や角なども使って作られた。 ・ お守りや祈りのためにアクセサリーを身に付けていた。 ・ 海を渡えて他の地域の人たちと交流し、ヒスイやアスファルトなどを得ていた。 </div>	<p>■ 児童には、「縄文時代の謎」についての探究がここで終了することを事前に伝えておく。</p>

時 間	<div style="background-color: #0056b3; color: white; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block;">探究過程</div> <ul style="list-style-type: none"> ● 主な学習内容 	<input type="checkbox"/> 評価 <input type="radio"/> 人材、施設、資料等の活用 <input checked="" type="checkbox"/> 指導上の留意点
	<ul style="list-style-type: none"> ● 互いの発表を聞いて、謎にどの程度迫ることができたか整理したり評価したりする。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・北海道の縄文時代の人たちは、自然の恵みを大切にし、自然を変えるのではなく自然に適応するように生活の仕方を変えながら、1年以上もの長い間生活していてすごいな。 ・気候の変化に合わせて、生活する場所や住居の様子を変えていて、縄文時代の人たちの知恵はすごいな。 ・北海道の縄文時代の人たちは、生活に必要な道具や技術を発達させてきた。動物の骨や角、石や木など自然のものでつくられた道具は、食べ物をとったり加工したりするのに適したつくりになっていて、縄文時代の人たちの技術に驚いたよ。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ● 外部講師から、講評と「縄文時代の人たちの生活の様子から、今の時代に大切なヒントやアイデアが見つかるのではないか」という新たな視点をもらう。 ● 自分たちの生活の中の問題点や、現代社会の問題の解決に向けて、縄文時代の暮らしや考え方をどのように生かせるかについて意見を出し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童が自らの探究を振り返り、縄文時代の人々の営みの中から見出したよさを、今後の生活や行動に生かしたいという思いをもてるようにするために、外部講師に児童の気づきを価値付けるとともに、自分たちの生活の中の問題点に目を向けさせる問いかけをしていただく。
11～12	<div style="background-color: #0056b3; color: white; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block; margin-bottom: 10px;">課題の設定</div> <div style="border: 2px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>私たちの生活の問題を解決するために、縄文時代の人たちの生活や考え方から参考にできそうなものを持続可能な生活の視点で選んで取り組み、効果を確かめよう。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ● 課題解決のために、学習計画を立てる。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・私たちの生活の中には、ゴミの問題があるよ。縄文時代の人たちのように、ゴミを最小限にする工夫ができそうだ。 ・二酸化炭素をできるだけ出さないようにすることにも縄文時代の人たちの考え方を生かせそうだよ。住居や衣服を工夫して寒さを防ぎ、エネルギーを使いすぎないようにしたらどうかな。 ・資源を大切に使うことも、参考になりそうだよ。無駄なく使い切るということは、フードロスの問題の解決につながりそうだな。 </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin: 10px 0; display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;"> <ul style="list-style-type: none"> ・私は、ゴミを減らす取組を行い、その効果をパンフレットでお家の人に知らせたいな。 </div> <div style="width: 30%;"> <ul style="list-style-type: none"> ・私は、エネルギーを使いすぎない取組を行い、その効果を動画にまとめてお家の人に知らせたいな。 </div> <div style="width: 30%;"> <ul style="list-style-type: none"> ・私は、食べ物を無駄にしない取組を調べ、スライドにまとめてお家の人に知らせたいな。 </div> </div>	

時 間	<div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 2px; border-radius: 10px; display: inline-block;">探究過程</div> ● 主な学習内容	<input type="checkbox"/> 評価 <input type="checkbox"/> 人材、施設、資料等の活用 <input checked="" type="checkbox"/> 指導上の留意点			
13	<div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px; border-radius: 10px; text-align: center; margin-bottom: 10px;">情報の収集</div> <p>● 各自が、課題解決のための取組を行う。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; border-style: dashed;"> <tr> <td style="width: 33%; padding: 5px;"> <p>【ゴミを減らす取組】 をしてゴミがどれだけ減ったか調べる】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要なものだけ買う。 ・エコバックや繰り返し使える箸を使う。 ・再利用可能な商品を選ぶ。 ・不要になったものはリサイクルショップに持って行く。 </td> <td style="width: 33%; padding: 5px;"> <p>【エネルギーを使いすぎない取組で光熱費がどれだけ減るか調べる】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・冷房や暖房を使うときは、設定温度に気を付ける。 ・使う部屋だけ冷やしたり温めたりする。 ・冷蔵庫の扉は素早く開け閉めする。 ・できるだけ車を使わず歩く。 </td> <td style="width: 33%; padding: 5px;"> <p>【食べ物を無駄にしない取組を調べ、試す】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手前取り運動やエシカルプロジェクトなど、食品廃棄を減らす取組がある。 ・生ゴミを肥料にしている人もいる。 ・魚の小骨でせんべいを作ったり、アラも捨てずにアラ汁にして無駄なく食べたりする工夫もある。 </td> </tr> </table>	<p>【ゴミを減らす取組】 をしてゴミがどれだけ減ったか調べる】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要なものだけ買う。 ・エコバックや繰り返し使える箸を使う。 ・再利用可能な商品を選ぶ。 ・不要になったものはリサイクルショップに持って行く。 	<p>【エネルギーを使いすぎない取組で光熱費がどれだけ減るか調べる】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・冷房や暖房を使うときは、設定温度に気を付ける。 ・使う部屋だけ冷やしたり温めたりする。 ・冷蔵庫の扉は素早く開け閉めする。 ・できるだけ車を使わず歩く。 	<p>【食べ物を無駄にしない取組を調べ、試す】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手前取り運動やエシカルプロジェクトなど、食品廃棄を減らす取組がある。 ・生ゴミを肥料にしている人もいる。 ・魚の小骨でせんべいを作ったり、アラも捨てずにアラ汁にして無駄なく食べたりする工夫もある。 	<input type="checkbox"/> 資料やウェブサイト等から目的に応じた適切さで、検索機能等を活用して必要な情報を収集している。(知一②) <input checked="" type="checkbox"/> 各自が家庭で実践できるよう、家庭に協力を依頼する。 <input checked="" type="checkbox"/> 必要に応じて、情報を効果的に収集する手段や、情報の種類に応じた適切な蓄積方法を選択させる。 <input type="checkbox"/> 地域の「縄文時代の謎」を明らかにしたり、自らの生活や行動に生かしたりするために、資料や講話等から得た知識や友達の考えを必要に応じて参考にしながら、協働して課題の解決に取り組もうとしている。(主一②)
<p>【ゴミを減らす取組】 をしてゴミがどれだけ減ったか調べる】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要なものだけ買う。 ・エコバックや繰り返し使える箸を使う。 ・再利用可能な商品を選ぶ。 ・不要になったものはリサイクルショップに持って行く。 	<p>【エネルギーを使いすぎない取組で光熱費がどれだけ減るか調べる】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・冷房や暖房を使うときは、設定温度に気を付ける。 ・使う部屋だけ冷やしたり温めたりする。 ・冷蔵庫の扉は素早く開け閉めする。 ・できるだけ車を使わず歩く。 	<p>【食べ物を無駄にしない取組を調べ、試す】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手前取り運動やエシカルプロジェクトなど、食品廃棄を減らす取組がある。 ・生ゴミを肥料にしている人もいる。 ・魚の小骨でせんべいを作ったり、アラも捨てずにアラ汁にして無駄なく食べたりする工夫もある。 			
14～15	<div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px; border-radius: 10px; text-align: center; margin-bottom: 10px;">整理・分析</div> <p>● 目的に照らして効果を分析する。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; border-style: dashed;"> <tr> <td style="width: 33%; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・必要なものだけを買う、エコバックなどを使うだけでゴミの量は減った。 ・使えるものは人に譲ったり、リサイクルショップに持って行ったりすると、ゴミは減る。 </td> <td style="width: 33%; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・私たちの生活の仕方をを少し変えるだけで、エネルギーを使う量は減った。エネルギーを使う量を減らすことで、環境への負担を抑えることができる。 </td> <td style="width: 33%; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・食べ物を無駄にしない取組は、企業でも個人でも行われている。一人一人が自分にできることに取り組んでいくことで、無駄になる食べ物は減ると考えられる。 </td> </tr> </table>	<ul style="list-style-type: none"> ・必要なものだけを買う、エコバックなどを使うだけでゴミの量は減った。 ・使えるものは人に譲ったり、リサイクルショップに持って行ったりすると、ゴミは減る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・私たちの生活の仕方をを少し変えるだけで、エネルギーを使う量は減った。エネルギーを使う量を減らすことで、環境への負担を抑えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・食べ物を無駄にしない取組は、企業でも個人でも行われている。一人一人が自分にできることに取り組んでいくことで、無駄になる食べ物は減ると考えられる。 	<input type="checkbox"/> 北海道における縄文時代の特徴や価値、学んだことの生かし方について多面的・多角的に考え、考えたことを理由付けしたり構造化したりしながらまとめている。(思一④)
<ul style="list-style-type: none"> ・必要なものだけを買う、エコバックなどを使うだけでゴミの量は減った。 ・使えるものは人に譲ったり、リサイクルショップに持って行ったりすると、ゴミは減る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・私たちの生活の仕方をを少し変えるだけで、エネルギーを使う量は減った。エネルギーを使う量を減らすことで、環境への負担を抑えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・食べ物を無駄にしない取組は、企業でも個人でも行われている。一人一人が自分にできることに取り組んでいくことで、無駄になる食べ物は減ると考えられる。 			
16～17	<div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 5px; border-radius: 10px; text-align: center; margin-bottom: 10px;">まとめ・表現</div> <p>● 縄文時代の人たちの生活から学んだことを持続可能な生活の視点と関連させて、保護者に向けて発表する。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・縄文時代の人たちは、自然の恵みを大切にし、肉だけでなく、骨や角、皮なども利用しながら生活していた。私たちも、動物や魚、植物などを無駄なく食べるようにすることで、海や陸の生き物を守ることができる。このことは、ゴミを減らす取組ともつながる。 ・縄文時代の人たちは、自然を変えるのではなく、家や炉の大きさ、住む場所など、自分たちの生活を変えて、自然環境の変化に適応していた。私たちも、自分たちの生活を工夫し、無駄なエネルギーを使わないようにすることで、自然環境を守ることができる。 ・縄文時代の人たちが、使えなくなったものも再生を願って捨てていたように、私たちも物を最後まで大切に使い、再利用可能なものを使うようにすることが、ゴミを減らすことにつながる。 </div>	<input type="checkbox"/> 自らの探究を振り返り、縄文時代の人々の営みの中から見出したよさを、今後の生活や行動に生かそうとしている。(主一③)			